

～千年経っても変わらない風景を残す！～

# 『里山千年基本計画』



令和 2 年 4 月

美濃加茂市

# も く じ

里山再生の構成	1
計画期間	1
計画の位置づけ	2
実施体制・組織	3
基本計画全体位置図	4
整備計画予定	4
アクションプラン	6
基本計画実施プログラム	7
●里山整備	8
●森のさんぽ道	12
●里山資源・里山STEAM	15
●こども	20
●やぎさん	24
●里山農業	26
●里山体験活動拠点	29

## 里山再生の構成

美濃加茂市の里山再生は、「里山千年構想」、「里山千年基本計画」、「里山実施計画」の3つから成り立っています。

### 【里山千年構想】

荒廃してきた里山を整備し維持管理を持続させる方法、及び整備により再生された里山を活用する方法を検証していくことを提案しています。

### 【里山千年基本計画】

「里山千年構想」を実現するため、今後10年間に重点的に進めていくべき具体的内容を「里山千年基本計画」として定めます。

また、社会経済環境等の変化に対応するため、計画期間は前期・後期とそれぞれ各5年とし見直しを行います。

### 【里山実施計画】

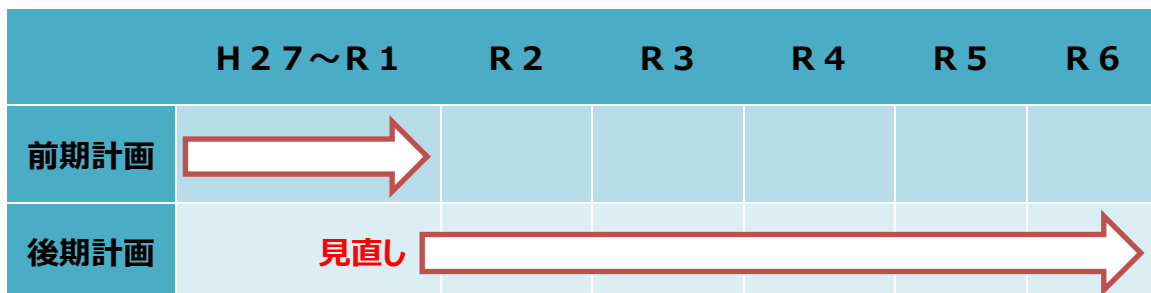
「里山千年基本計画」に掲げるプログラムを実現するための事業を、毎年度の予算編成の事務事業計画書で明らかにします。

本計画は、上記のうち「里山千年基本計画」の取り組みについて示したものです。

## 計画期間

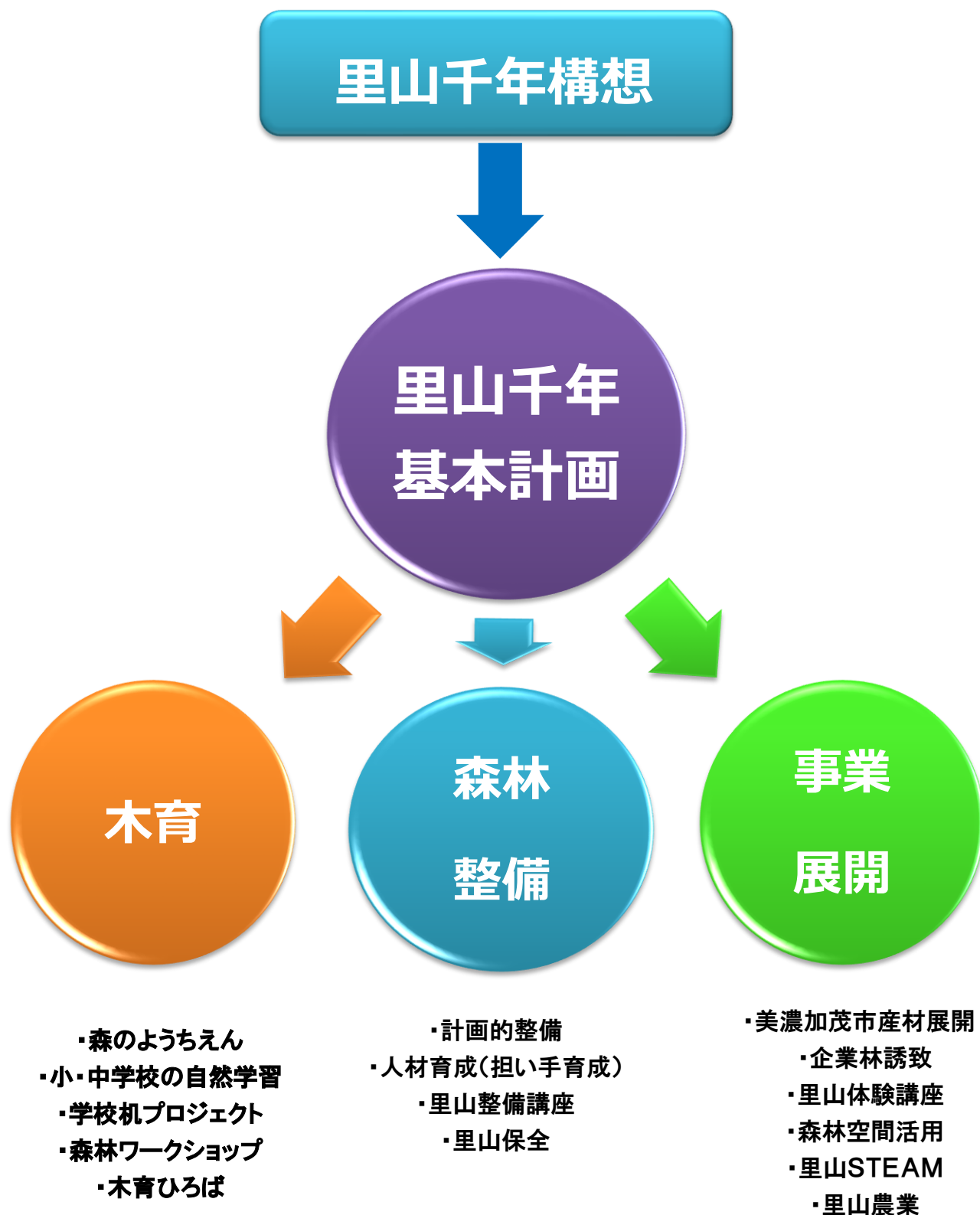
本計画は平成27年度からの10年間とします。

また、社会経済環境及び森林環境の変化や市森林整備計画等関係する施策に合わせて計画を見直し、里山再生活動を継続して行います。



## 計画の位置づけ

本計画の位置づけとしては、「里山千年構想」を美濃加茂市内の里山の整備及び維持管理や利活用方法の基幹と位置づけ、地域ごとに特徴のある里山環境整備や事業展開していくために、具体的な考えや実施事業の計画を定めるものです。



## 実施体制・組織

### ■地域全体で守り続けていく里山

本計画を達成するためには、里山の利活用を進めていく中で、美濃加茂市内一円の森林及び森林化した農地を計画的に整備し、千年先までも守り続けるために、行政だけではなく森林組合や地域住民等の協働が不可欠です。

そこで、森林所有者だけでなく、地域住民、里山整備ボランティア団体、森林組合、学校、企業及び行政が協働して整備、植樹をする機会を設け、自分たちの手で里山を作り上げ地域の手で再生するという意識の向上を働きかけます。

持続可能な里山とするためには、地域全体で守り続けていく仕組み作りが必要となります。

所有者が個々で管理するだけでなく、『わが町の里山』として地域住民や学校、企業等が整備された里山を守り続けていくことで『千年先まで続く美濃加茂市の里山』となることをめざす姿とします。



## 基本計画全体位置図



### ① みのかも健康の森 周辺

#### 【里山整備】

- \*「有害鳥獣被害防止対策」:計画的な森林整備及び森林経営計画の策定
- \*企業と連携した「里山整備」:「豊田合成 樹守の里」「楽天の森」「中部電力」ほか
- \*企業の森誘致

#### 【維持管理】

- \*里山整備講座の実施:担い手人材育成・里山デザイン・森の案内人育成
- \*地域住民の管理及び企業との連携を推進(人が入る維持管理)

#### 【森林空間活用】

- \*学び・癒しの場:「森のようちえん」「森のしょうがっこう」「森オフィス」「森の居場所」「木工体験」
- \*研究の場:「里山STEAM」「里山農業」

#### 【里山体験拠点】

- \*「里山くらし体験」:里山が守る文化財(森林文化・里山文化の伝承)
- \*「里山さんぽ」

## 整備計画予定

### ②蜂屋町上蜂屋（大洞～広橋地区）

#### 【里山整備】

\*大洞地区から広橋地区を計画的に整備予定（岐阜県森林・環境税 を活用）

#### 【維持管理】

\*地域住民による維持管理の支援（大洞地区・上開地区保全隊 ほか）

#### 【森林空間活用】

\*「里山の暮らし」「森のようちえん」の実施

### ③山之上富士～三和町

#### 【里山整備】

\*「森のさんぼ道」整備計画（岐阜県森林・環境税を活用予定）

#### 【維持管理】

\*地域住民との連携及び「森のさんぼ道」活用の検討を推進

#### 【森林空間活用】

\*里山農業の研究

### ④伊深町大洞～牛牧地区

#### 【里山整備】

\*鳥獣被害防止対策（ネット柵設置）と併せた里山整備を実施（岐阜県森林・環境税活用予定）

#### 【維持管理】

\*地域住民との連携及びネット柵設置・管理を推進

#### 【森林空間活用】

\*「里山暮らし体験」：里山が守る文化財（森林文化・里山文化の伝承）

### ⑤下米田町則光 さくらの森付近

#### 【里山整備】

\*さくらの森の維持管理に併せて白山の里山及び遊歩道整備を実施  
（岐阜県森林・環境税を活用予定）

#### 【維持管理】

\*則光生産森林組合及び地域住民との連携を推進

#### 【森林空間活用】

\*下米田地区まちづくり協議会と連携した白山遊歩道ノルディックウォーキングを実施

## HOP

### 里山の整備

- ◇エリアの整備区域及び整備内容の拡大
- ◇地域に合った整備
- ◇里山の資源及び植生調査
- ◇里山の整備
  - ・竹林整備
  - ・不用木や危険木伐採
  - ・伐採木搬出、破碎
  - ・管理道整備
- ◇広葉樹苗木生産植栽
- ◇遊歩道の整備
- ◇広葉樹の植林
- ◇里山整備講座

## STEP

### 里山の活用

- ・美濃加茂市産材（アベマキ・竹チップ等）
- ・里山資源発掘研究
- ・学校机プロジェクト
- ・企業林誘致（M森）
- ・里山くらし体験
- ・森林経営計画策定

#### 里山資源活用

- ・里山さんぽ
- ・森のようちえん
- ・森オフィス
- ・里山デザイン
- ・企業連携事業  
企業による里山への貢献
- ・学校連携事業
- ・里山を都市部へ

#### 森林空間活用

## JUMP

### 里山事業展開

- ・美濃加茂市産材製品の多様化
- ・広葉樹木材生産林
- ・学校机プロジェクトを北部地区へ拡大
- ・里山STEAM実施
- ・里山のくらし伝承拠点
- ・SDGS、脱炭素事業
- ・里山農業実施

#### 里山資源活用

- ◇森林サービス産業
  - ・フォレストリー チャレンジ
  - ・里山テレワーク
  - ・里山遊歩道活用  
里山ウォーク  
自転車、トレラン
  - ・里山エクササイズ
  - ・里山体験を防災訓練へ
- ◇企業連携事業  
里山による企業への貢献

#### 森林空間活用



有害鳥獣対策

健康





## 基本計画実施プログラム

本計画に基づく政策を実現するため、後期の5年間で実施する事項の具体的な取り組みを示しています。

計画的な里山整備だけでなく、里山整備後の森林空間を維持管理の一環として利活用するため、「里山千年構想」を基に以下の実施プログラムを行います。

実施プログラムは永続的に続くものですが、前期の取り組みの実績を踏まえながら見直しを実施し、今後は整備だけでなく里山事業展開を目指した目標を定めています。

### ◆ 里山整備

持続可能な里山整備の仕組み

### ◆ 森のさんぽ道

四季を五感で感じる里山

### ◆ 里山資源・里山STEAM

里山産資源の発信と有効活用

### ◆ こども

こども達の笑顔があふれる里山

### ◆ やぎさん

やぎさんのいる里山

### ◆ 里山農業

実りある農地が広がる里山の風景

### ● 里山体験活動拠点

里山のくらしを楽しむ交流拠点



### 持続可能な里山整備の仕組み

人が入らなくなったことで荒廃した里山は、野生動物の住処となり、農作物被害の増加に繋がっています。人が入らず放置された里山の林道周辺では不法投棄が増加し、その周辺の里川や農地の水環境への影響が危惧されています。このような課題を解決するためにも、荒廃した里山整備する必要があります。計画的に里山整備を行います。

また、多くの人々が里山に関わりをもつ機会を作ることで森林所有者だけでなく地域の手で維持管理をするという意識の向上を養い、持続可能な里山整備の仕組みを作りあげ、災害の少ない安全な暮らしを作ります。



#### 1 美濃加茂市内の里山整備

今まで森林所有者が個々で管理していた森林を面として管理するために、地域住民等の意向を踏まえ、地域にあった整備計画を立てます。

地域住民や森林の所有者等と調整しながら整備区域を決定し、計画において想定される活用方法を前提に、区域内の里山の状態やその他の施策を考慮して整備内容を考えます。併せて整備後の維持管理への協力を依頼するとともに、森林にある樹木等の活用を進めること、多くの人々が自由に出入りできるように、開かれた里山とすること等、里山の利用に関する協定の締結を行います。

また、各企業の特徴や技術を活かしながら地域にあった整備をすることで、多様な視点からの森林空間の活用について企業とともに生み出していきます。

#### 2 持続可能な里山のための担い手育成

整備が行われた里山を再び荒れた山に戻さないため、整備後も定期的な維持管理が必要となります。森林整備を進めることで維持管理の範囲が広がり、その作業は膨大なものとなります。行政や森林所有者だけでその役割を担うことは不可能で、地域住民の協力が必要です。

そのため、地域住民を含む市内外の人たちの中から里山の整備に関心のある人を対象に里山整備講座を開講し、里山整備のノウハウを体験してもらいます。里山での作業は一人ではできないことも多いため、講座を通して知り合った人同士が整備をすることで、森林所有者だけでなく地域住民や里山整備ボランティア団体が企業と協働して里山を維持管理する仕組みづくりに取り組みます。

◇里山整備◇

事業名	<b>里山整備計画及び森林経営計画</b>									
実施場所	美濃加茂市 蜂屋町及び山之上新町 みのかも健康の森									
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林所有者、地域住民、森林文化アカデミー、専門家 等									
事業目的	地域住民の意向等を踏まえ整備区域の決定後、森林所有者及び地域住民や専門家と協議を行いながら、森林経営計画をはじめ、地域住民による整備後の持続可能な維持管理の仕組みを作ります。									
事業内容	<p>① 里山整備計画（平成 27 年度から継続）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備個所選定、現地確認、整備個所決定、地元説明会開催</li> <li>・森林所有者、地元まちづくり協議会との協議、協定書締結</li> <li>・地域住民による維持管理の定着</li> </ul> <p>② 広葉樹を含めた森林経営計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個所選定、樹種調査</li> <li>・森林所有者意向調査、協議</li> <li>・森林経営計画の策定</li> </ul>									
森林整備	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
備考	<p>&lt;森林整備の仕組みづくり&gt;</p> <p>1年目 岐阜県森林・環境税による整備</p> <p>1年目～ 里山整備講座による整備（竹チップ化等）</p> <p>2年目以降～ 里山整備ボランティア団体等による整備</p>									

◇里山整備◇

事業名	<b>里山整備計画及び維持管理事業</b>									
実施場所	美濃加茂市山之上町、蜂屋町、伊深町、下米田町									
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林所有者、地域住民、連携企業、森林文化アカデミー、専門家 等									
事業目的	地域住民や森林の所有者等と調整しながら整備区域を決定し、計画において想定される活用方法を前提に、区域内の里山の状態やその他の施策を考慮して整備内容を考えます。また、企業との連携を図りながら地域にあった整備をすることで、多様な視点からの森林空間の活用について企業とともに生み出していきます。									
事業内容	<p>① 里山整備（平成 27 年度から継続含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県森林・環境税による森林整備</li> <li>・企業と連携した森林整備（企業林）</li> </ul> <p>② 維持管理（平成年度から継続含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備ボランティア団体・森林所有者・地域住民による維持管理</li> <li>・「森のさんぽ道」を活用した人が里山に入る維持管理</li> </ul> <p>③ 森林空間活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「森のようちえん」「森オフィス」「森の居場所」等の実施</li> <li>・里山STEAM実践のフィールドとして活用</li> </ul> <p>④ 里山体験拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「里山くらし体験」</li> <li>・「里山さんぽ」</li> </ul>									
スケジュール	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
備考										



◇里山整備◇

事業名	里山整備講座及び里山整備ボランティア団体による維持管理事業									
実施場所	美濃加茂市									
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林所有者、地域住民、専門家 等									
事業目的	森林所有者だけでなく、地域住民、里山整備ボランティア団体、森林組合、学校、企業及び行政が協働して整備することにより、自分たちの手で里山を作り上げ、地域の手で再生するという意識の向上が生まれ、持続可能な里山整備の仕組み作りを目指します。									
事業内容	<p>① 里山整備担い手育成（平成 27 年度から継続含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山整備講座実施</li> <li>・ 地域住民との里山整備の実施</li> <li>・ 整備ボランティア活動フィールド検討、提供</li> </ul> <p>② 整備ボランティア団体による里山維持管理への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山整備に関する実費補助</li> <li>・ ボランティア団体制作の薪活用推進（地域薪を利用する薪ストーブ設置補助事業）</li> <li>・ 里山ポイント等、新たな交流システムの導入</li> </ul>									
スケジュール	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	①									
				里山整備講座						
				整備ボランティア活動フィールド提供						
			②							
				整備ボランティア団体による維持管理						
				整備ボランティア団体による里山整備支援						
				地域薪活用薪ストーブ設置補助						
					新たな交流システムの導入					
備考										



### 四季を五感で感じる里山



これまで薄暗く立ち入る事さえ難しかった荒廃した森林を、里山整備することで明るく気軽に散策できる環境に再生します。

その森林空間を活用しながら維持管理することで、里山に多くの人が訪れ気軽にウォーキングなどを楽しむことのできるコースとなり「里山に入ると健康になる」環境づくりをします。

#### 1 『みのかも自然歩道』

荒廃して通らなくなってしまった里山道を「みのかも健康の森」を起点とする「遊歩道」として整備し、美濃加茂市内の里山を歩いて巡ることができる『みのかも自然歩道』を作ります。

地域住民とともに里山整備をする中で、使われていない歩道の整備や環境整備を行ったコースをウォーキングマップにすることにより、いつでも気軽に四季を通して色づく里山を楽しめるようにします。

#### 2 『ぎふ清流里山公園』と『みのかも健康の森』を繋いだ新たな観光資源

美濃加茂市の観光地でもある「ぎふ清流里山公園」を訪れた観光客にも美濃加茂市の里山風景を体験してもらえるように、「ぎふ清流里山公園」と美濃加茂市の森林公園である「みのかも健康の森」を里山道で繋がります。それにより、「歩く」という新たな観光資源として都市圏からの訪問客を呼び込むことができるよう、公共交通も含めた関係機関と調整を行います。



◇森のさんぽ道◇

事業名	『みのかも健康の森』を起点とした遊歩道整備等				
実施場所	美濃加茂市山之上町、蜂屋町、三和町、伊深町、下米田町 ○山之上富士～ぎふ清流里山公園 ○山之上富士～三和町、伊深町 ○白山～白山神社				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林所有者、地域住民、まちづくり協議会 等				
事業目的	<p>・里山を整備することで、これまで使われていなかった昔からの歩道の環境整備や作業道を有効活用し遊歩道を整備する。将来的には、奥山自然歩道など美濃加茂の里山すべてがつながる遊歩道コースを設置し、人々が気軽に散策できる『みのかも自然歩道』を作ります。</p> <p>また、「みのかも健康の森」を起点とする道を整備することで、健康の森の集客にもつながります。</p> <p>・新たな観光資源として「ぎふ清流里山公園」を「里山玄関口」とし未利用地内にウォーキングなどができるコースを整備します。</p>				
事業内容	<p>①遊歩道整備準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道予定ルート現地確認（コース確認、測量）</li> <li>・森林環境税等申請業務</li> <li>・森林所有者確認、事業説明会</li> <li>・まちづくり協議会協議</li> </ul> <p>②遊歩道整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明会</li> <li>・森林所有者個別説明、協定</li> <li>・整備実施</li> </ul> <p>③ 遊歩道維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理作業</li> <li>・維持管理事業実施</li> </ul> <p>(里山整備講座、ウォークイベント 等)</p>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	①				
	②				
備考	③				



◇森のさんぽ道◇

事業名	『森の案内人』養成講座				
実施場所	美濃加茂市内				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林所有者、地域住民 受講者 等				
事業目的	<p>・美濃加茂市の里山の中をフィールドに、都市圏等から訪れる人たちや小中学校の授業等で、里山の中を歩き、里山の楽しみ方、里山の木々たちの働き等を伝える「森の案内人」を育成します。</p> <p>また「森の案内人」が伝える「里山の暮らし」をまとめ、将来的には既存の情報等も活用して、日常的にウォーキングができる環境を推進するためのMAPを作成します。遊歩道の起点となる「みのかも健康の森」にMAPを設置して訪問客へ周知し、「森の案内人」の利用増加や、訪問客の増加にもつながります。</p>				
事業内容	<p>① 「森の案内人」養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養成講座実施フィールド選定</li> <li>・可茂森林組合協議（管理道等選定）</li> <li>・森林所有者、まちづくり協議会との協議</li> <li>・「森の案内人」養成講座実施</li> </ul> <p>② 自然歩道MAP</p> <p>森の案内人がつくる「みのかも健康の森」を起点にしたみのかも自然歩道MAPの作成。</p>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>①</p> <p>フィールド・管理道 選定</p> <p>森林所有者・まち協との協議</p> <p>養成講座実施</p> <p>②</p>				
備考					





## 里山産資源の発信と有効活用



里山の価値をもう一度見直し、山や森林を資源の供給源としての価値ある財産と考え、その活用について検討していきます。

自然と共に歩む生活が営まれてきた里山。以前の里山とは、生活様式が変わり電気がない生活は考えられない時代となりました。そうした様式は変化しても、自然と共に生きていることを実感できる空間、自然からの恩恵を改めて考えることができる空間を創造することで「地山地消」の持続が可能な里山の姿を目指します。

### 1 『美濃加茂市産材』の推進

美濃加茂市には広葉樹が広がる里山の中でも「アベマキ」が多くあり、里山再生の象徴として「美濃加茂市産材」として利活用する方法を考えています。現在、その樹木を利用した木製品をふるさと納税の返礼品等に活用しており、「美濃加茂市産材 アベマキ」を生産・保全ができる里山にします。

また、里山整備で発生する「竹」についても、新たな活用を研究、調査して資源活用として協力してくれる企業等と連携し竹を活用した商品化をめざします。

### 2 『森林空間の活用』を推進

以前の里山は、人が生活するために必要な資源を維持するために整備し、その里山からの供給物で自給自足し生活を営んでいました。里山は生きるために必要な空間であり、子や孫に残していけるよう常に人が手をかけて育て、継続的に整備し続けるための基盤となっていました。近年の生活様式の変化によって次第に放置され先代が次の世代へと残してくれた里山は荒廃してしまいました。昔のような生活様式に戻ることは不可能であっても、これからの時代に向けた新しい森林空間提案を発信し里山の価値を高めることで、再生された新しい里山を次の世代に残していくことをめざします。

◇里山資源・里山STEAM◇

事業名	「美濃加茂市産材」として「アベマキ」「竹」を活用します。				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林文化アカデミー、森林所有者、学校、地域住民、企業 等				
事業目的	<p>美濃加茂市の里山には広葉樹が多くあり、その中でも多くある「アベマキ」を中心に広葉樹を地域材として利用した木製品を作りあげることで「美濃加茂市産材」として広くPRします。</p> <p>「アベマキ」を利用した「学校机プロジェクト」の継続的な実施のほか、北部地区の小学校を対象にしてアベマキと地域材を活用した「学校机プロジェクト」を実施します。</p> <p>また、伐採した竹を破砕したチップを活用して新たな製品製造を連携企業とともに研究します。</p> <p>(みのかも定住自立圏共生ビジョン事業・里山STEAM事業)</p>				
事業内容	<p>①「学校机プロジェクト」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山之上小学校の継続した事業実施</li> <li>・北部地区の小学校でアベマキと地域材を活用した新たな「学校机プロジェクト」を実施</li> </ul> <p>②「竹」活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹チップを活用した吹付の研究、実証実験</li> <li>・有害鳥獣被害防止に繋がる調査、研究</li> </ul> <p>③ 樹種調査及び広葉樹の木材生産林推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹種調査（森林環境譲与税活用）</li> <li>・森林経営計画の策定</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>①</p> <p>アベマキ学校机プロジェクト</p> <p>アベマキ+地域材 学校机プロジェクト</p> <p>②</p> <p>商品研究・実証実験</p> <p>有害鳥獣被害対策に繋がる調査・研究</p> <p>③</p> <p>樹種調査</p> <p>森林経営計画策定</p>				
備考					





◇里山資源・里山STEAM◇

事業名	アベマキをはじめとする美濃加茂市産材製品の多様化				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、木工作家、企業、森林所有者 等				
事業目的	<p>広葉樹が広がる里山の中でも「アベマキ」は多くあるため、現在は里山再生の象徴として「アベマキ」の木製品をふるさと納税の返礼品等に活用しています。活用することで「美濃加茂市産材 アベマキ」を生産・保全ができる里山に繋げていきます。</p> <p>また、その他の広葉樹についても様々な樹種の特徴を活かしながら製品化を研究し、美濃加茂市産材の製品の多様化をめざします。</p> <p>広葉樹の製品化を推進していくことで、広葉樹の多い美濃加茂市の里山の新たな森林の資源価値を高めます。</p>				
事業内容	<p>① アベマキ製品の流通</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税返礼品の活用</li> <li>・展示会等のPR</li> </ul> <p>② アベマキ木材生産林</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広葉樹を含めた森林経営計画策定</li> <li>・苗木生産（みのかも定住自立圏共生ビジョン事業）</li> </ul> <p>③ その他広葉樹の製品化研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・薪やしいたけ原木の活用</li> <li>・製品化の研究</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>① ふるさと納税返礼品・展示会</p> <p>② 苗木生産</p> <p>森林経営計画策定</p> <p>③ 製品化の研究</p>				
備考					



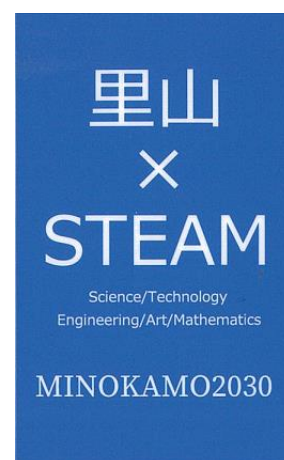
◇里山資源・里山STEAM◇

事業名	森林空間活用（森林サービス産業）				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、参加企業、森林所有者 等				
事業目的	<p>里山資源は、里山整備から生み出される伐木のみに注目するのではなく、森林自体の資源価値を活用した産業づくりが求められています。また人の価値観が「経済的な豊かさから心の豊かさ」への変化や企業としても「働き方改革」や「健康な経営・健康への投資」などへの変化など、企業経営や生き方の価値観が森林空間を積極的に活用しようというニーズに繋がりはじめています。</p> <p>森林の有する空間に着目し、他産業と結びつけることによって多様な森林空間利用を推進し事業展開していく「森林サービス産業」に繋げ、新たな森林の資源価値を高めます。</p>				
事業内容	<p>① 学びの場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森のようちえん、木育ひろば</li> <li>・森のしょうがっこう</li> <li>・グリーンウッドワーク</li> <li>・森林整備WS 等</li> </ul> <p>② 癒しの場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山さんぽ</li> <li>・森の居場所</li> <li>・フォレストキャンプ 等</li> </ul> <p>③ 多様な森林空間利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森オフィス</li> <li>・テレワーク 等</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>① ~ ③</p>  <p>森林空間活用提言</p>				
備考				<p>「森林サービス産業」検討</p> 	



◇里山資源・里山STEAM◇

事業名	「里山STEAM」				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、参加企業、地域住民 等				
事業目的	最先端技術を持つ企業と連携し、美濃加茂市の里山を活用して持続可能な社会を考える人材を育成するとともに、里山の価値と保全の必要性を美濃加茂市民や内外に広く発信することで、市民が里山を「地域の宝」として誇りに思い、農林業の担い手育成や里山での地域課題解決を最先端技術を活用し将来的には地域ビジネス創出に繋げていきます。				
事業内容	<p>① 美濃加茂市の里山と企業連携（美濃加茂フィールド）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>里山事業への企業参加 「里山整備講座」 「加茂農林高校授業」</li> <li>里山資源活用調査、研究 有害鳥獣被害防止につながる調査、研究 (竹チップ吹付)</li> </ul> <p>② 最先端技術を活用した企業の地域課題解決</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農林業のスマート化 林業：下刈り、森林調査等 農業：農地除草等、有害鳥獣被害対策 スマート農業担い手導入</li> </ul> <p>③ クラウドファンディング</p>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	①				
	里山事業への企業参加				
	里山資源活用調査、研究				
②					
③					
備考					



## こども達の笑顔があふれる里山

市内のこども達だけでなく、名古屋など都会のこども達も含め、「木育」をターゲットとした活気ある里山を作ります。

整備された里山の中で「森のようちえん」「自然体験学習」など里山での様々な体験を通して、自然を愛しみ、大切に作る心が育ち、この自然をいつまでも大切に守ってくれるような大人に育っていくよう、体験を通じたこども達の「学びの場」を提供します。



### 1 『森のようちえん』

整備した里山で「森のようちえん」を開園し、自然体験を重視した保育を行う場をつくります。

「森のようちえん」では、従来の保育園・幼稚園で行われている設定保育とは異なり、時間や空間を制限せず、こども達の思いを尊重して、自然の中でこども主体の保育を展開していきます。

また、保護者が自主的に実施している「森のようちえん」に対して、連携した「里山体験」の実施や支援等も行っていきます。



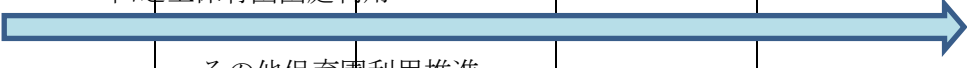



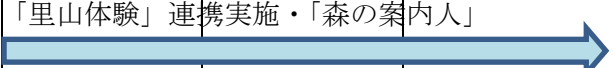
### 2 校外学習の場と自然ワークショップ

整備された里山を、保育園や小学校等の校外学習の場として役立てていきます。貴重な植物や昆虫について学ぶことで、それらを守っていくためにも大切な里山を存続していく必要があることも学んでいきます。

また、地域の方々や地元の方々を先生として迎え、自然の中ならでのワークショップを行います。樹木の伐採などの林業やしいたけ作りなどの農業、昔の遊びやくらしの体験など、里山の中で体験し、消えつつある昔の技術や知識を体験しながら学ぶ機会を作ることで、「美しい里山風景を残してほしい」という願いと共に次の世代へと伝えていきます。






◇こども◇

事業名	<b>森のようちえん</b>				
実施場所	美濃加茂市山之上町、蜂屋町、伊深町、三和町、下米田町				
事業主体	美濃加茂市、自主運営団体、可茂森林組合、地域住民。企業等				
事業目的	<p>整備された里山の中で「森のようちえん」を開催し、自然体験を重視した保育を行います。</p> <p>遊具など作られたものがない里山内で子ども達が自分たちで考えながら遊びをつくりだす「森のようちえん」では、子ども達の思考力や創造力が育まれ、また自然の中で過ごすことによって自然を大切にすることを学ぶ場にもなるため、連携している企業とも合同で企業林内でも実施し、広く「森のようちえん」の大切さを発信していきます。</p> <p>また、保護者が自主的に実施している「森のようちえん」に対して支援等を行い「森のようちえん」が広がっていくよう推進します。</p>				
事業内容	<p>① イベント型「森のようちえん」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年開催（年6回開催 通年参加者募集）</li> <li>・企業林内で開催（企業との連携開催）</li> </ul> <p>② 市内保育園利用推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山之上こども園園庭利用</li> <li>・市内保育園の里山利用呼びかけ</li> </ul> <p>③ 自主運営団体活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「里山体験」の連携実施</li> <li>・活動の支援（里山の維持管理補助）</li> <li>・「森の案内人」講座</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>① </p> <p>② </p> <p>山之上保育園園庭利用 </p> <p>その他保育園利用推進 </p> <p>③ </p> <p>活動支援 </p> <p>「里山体験」連携実施・「森の案内人」 </p>				
備考					



◇こども◇

事業名	<b>校外学習の場、自然ワークショップ</b>				
実施場所	美濃加茂市山之上町、蜂屋町				
事業主体	美濃加茂市、学校、可茂森林組合、自然史研究会、地域住民				
事業目的	<p>整備された里山を小中学校等の校外学習の場として利用していきます。里山内で貴重な植物や昆虫などについて学ぶことや、樹木の伐採や植樹、しいたけ作り等、体験しながら学ぶことで、昔の技術や知識を次の世代に伝えていける場にします。</p> <p>また、屋内で行っていることを里山の中で実施し普段体験したことがない経験もこども達に提供して新しい空間利用を提案します。</p> <p>そして、里山での生活体験をまとめる機会を設け、現在失われつつある里山の生活を次の世代に繋げる場としても活用します。</p>				
事業内容	<p><b>① 校外学習の場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校の校外学習の場</li> <li>・森の中の授業</li> <li>・乳幼児学級等イベント利用</li> <li>・社会見学、遠足利用</li> </ul> <p><b>② 自然ワークショップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木の伐採体験、植樹体験開催</li> <li>・自然観察会の実施</li> <li>・里山での生活体験「聞き書き」</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p><b>①</b>  小中学校校外学習利用働きかけ</p> <p><b>②</b>  樹木の伐採体験・植樹体験 自然観察会</p> <p> 聞き書き体験</p>				
備考					





◇こども◇

事業名	<b>木育ひろば</b>				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、森林文化アカデミー、可茂森林組合、				
事業目的	<p>地域の木を使ったおもちゃを置くことで、木の香り、ぬくもり、手触り、木によって重さの違いがあること等、こども達に本当の木に触れてもらうことで感じてもらうため「木育ひろば」を設置します。</p> <p>またイベント時には「出張木育ひろば」を開設し、木のおもちゃだけでなく、簡単な木工体験を実施して木を使ってこども達の創造力を養います。</p> <p>どちらも地域の木を使うことで「木材の地産地消」となるため、美濃加茂市産材を使ったおもちゃ制作に繋がります。</p>				
事業内容	<p>① 「木育ひろば」の設置、増設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みのかも健康の森</li> <li>・図書館</li> <li>・リオラ横広場</li> <li>・子育て支援広場 等</li> </ul> <p>② 「出張木育ひろば」の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民まつり</li> <li>・環境フェア</li> <li>・みのかも健康の森イベント</li> </ul> <p>③ 木のおもちゃ購入補助事業実施 木育広場設置補助事業実施</p> <p>④ 美濃加茂市産材のおもちゃ制作</p> <p>⑤ 「はじめての木のおもちゃ事業」</p>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	①				
				木育ひろば 増設	
	②				
	③				
				④	
				⑤	
備考					



## やぎさん

### やぎさんのいる里山

現在、美濃加茂市では、やぎの力を借り、循環型の除草を行っています。

この取り組みは、除草等の処理費用や、焼却過程で発生する二酸化炭素の排出も削減するだけでなく、その姿が癒される風景となっています。

そんなやぎがいる里山の風景を大切にし、やぎとのふれあいを通して、地域間、世代間の交流を深めていきます。



#### 『やぎさんのいる風景』



里山の草刈りをやぎさんをお願いしている風景は、昔の里山の風景を彷彿とさせます。その姿を見て「昔は自分の家でも飼っていた。」などと話をされる方の姿も見ることができます。

また、小さな子ども達がやぎさんに話しかけている姿はとても微笑ましいものです。どうやってやぎさんが草を食べているのかを一生懸命に見ている姿も見ることができます。

里山でのんびりと過ごすやぎさん、やぎさんと楽しそうに遊ぶ子ども達の様子は眺めているだけで癒されます。最近ではあまり見られなくなったやぎさんを見るために、美濃加茂市内だけでなく、都市圏からの訪問客にも里山に足を運んでもらえる場にするため、そして新しい里山の維持管理の1つとして「やぎさんのいる風景」を推進します。



◇やぎさん◇

事業名	「やぎさんのいる風景」				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、企業、可茂森林組合				
事業目的	<p>里山の中で「やぎさん」がいる風景を守るため、そして現在企業や美濃加茂市が行っている「草刈りやぎさん」の認知度を上げるため、また新しい里山の維持管理としてのやぎさん除草を推進するため、「やぎさん除草のための木柵設置」を支援します。</p>				
事業内容	<p>① 「やぎさん除草のための木柵設置」補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可茂管内の樹木を活用した木柵を設置した場合の費用の一部を補助します。</li> </ul> 				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>① </p>				
備考					

### 実りある農地が広がる里山風景



美濃加茂市には、山之上の梨や堂上蜂屋柿など、全国に誇れる果物や里山が育んだ環境で大切に育てているおいしいお米など農作物がたくさんあります。

その農作物を広くPRするため、里山整備で伐採した伐木等のチップを堆肥として利用することで「地元の里山を整備して作った農作物」「里山が育んだ農作物」として新たな視点で発信します。

また、「堂上蜂屋柿の里」を作ること、堂上蜂屋柿をはじめとする美濃加茂市の特産品の果物を広くPRします。

#### 1 「里山農業」としての新たな視点

美濃加茂市は里山が広がっており、農地と里山が一体となって広がっています。そこで、農作物を里山整備で伐採した伐木のチップ等を堆肥として活用することで、里山整備と農業が循環できるシステム作りを推進します。

また、伐木等の堆肥を活用や竹チップの吹付を活用した農地の草刈り負担の減少による「低炭素」な農作物ができることが可能になることを研究、実践し美濃加茂市から「里山農業」を広く発信できるようにします。

#### 2 「堂上蜂屋柿の里」



里山に育まれた堂上蜂屋柿をはじめとする美濃加茂市の果物を広くPRするため「堂上蜂屋柿の里」を作ります。

美濃加茂市は冬でも晴天の日が多く、奥美濃で雪を降らせた乾風が吹き下ろすため、秋に収穫した柿を干しあげるには最適の気候です。

堂上蜂屋という品種の柿を伝統の技によって干柿に加工し、その技と味は千年も昔から現在まで受け継がれています。そして、これから千年先にまで変わらず受け継がれていくように、堂上蜂屋柿を守りぬく場所をつくります。

◇里山農業◇

事業名	「里山農業」				
実施場所	美濃加茂市山之上町、三和町、伊深町				
事業主体	美濃加茂市、企業、山之上果実農業協同組合、森林文化アカデミー、可茂森林組合、地域住民、堂上蜂屋柿振興会、めぐみの農業協同組合				
事業目的	<p>里山整備で発生する伐木をチップ化して農地に堆肥としての活用や竹チップ吹付（竹チップによる雑草の成長抑制）を活用し農地の草刈り等、農作業の負担を軽減し里山の資源を活かした「低炭素」な農業をめざします。</p> <p>また、里山STEAMを活用して担い手を育成し、里山と共存した「無農薬」等の「高付加価値」の農業をめざします。</p>				
事業内容	<p>① 里山整備＋水稲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伐木のチップを堆肥として活用</li> <li>・竹チップ吹付実施（里山STEAM研究）</li> </ul> <p>② 水稲無農薬栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業との連携（里山STEAM活用）</li> <li>・里山農業実験ラボ</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>①</p> <p>伐木チップの堆肥利用</p> <p>竹チップ吹付研究、制作</p> <p>②</p> <p>里山STEAM研究</p> <p>里山農業実験ラボ</p>				
備考					



◇里山農業◇

事業名	「堂上蜂屋柿の里」				
実施場所	美濃加茂市				
事業主体	美濃加茂市、めぐみの農業協同組合、堂上蜂屋柿振興会、山之上果実農業協同組合、可茂森林組合、地域住民、岐阜県				
事業目的	<p>めぐみの農業協同組合と連携し堂上蜂屋柿の里（PR館）を整備し、一般向けに堂上蜂屋柿制作全工程を見学できるようにします。施設には、制作体験の場も作り、堂上蜂屋柿を身近に感じてもらえる場を作り観光の場にします。</p> <p>また、身近にいながら知る機会の少なかった地域住民向けに気軽に立ち寄れ、体験できる場所を里山につくります。</p>				
事業内容	<p>① 堂上蜂屋柿の里の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所の選定</li> <li>・JA、堂上蜂屋柿振興会等との事業内容協議</li> <li>・整備、建設</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>①</p> <p>場所の選定</p> <p>JA・堂上蜂屋柿振興会協議</p> <p>整備・建設</p>				
備考					

## 里山体験活動拠点

### 里山のくらしを楽しむ交流拠点

みのかも健康の森の施設をさまざまな事業展開の活動拠点として活用します。この施設は活動の中心であると同時に里山遊歩道の起点ともなります。ここに集うことで里山の魅力を体験する場として広く活用していきます。

また、将来的には里山のくらしが体験できる場を設置し、名古屋圏からの観光客を呼び込み、定住につなげていきます。

#### 1 里山体験の拠点となる施設

みのかも健康の森の施設を里山体験活動拠点として位置づけ、ここを遊歩道のウォーキングやハイキングコースの入り口として、またはグリーンウッドワークや木工体験等、里山体験の場として活用します。

管理棟は、活動の中心「拠点」であると同時に、普段の生活にはない里山のよさ「居心地」を提供する施設とします。

里山暮らしのよさを感じて、美濃加茂市の里山に住みたいと感じてもらおうきっかけづくりをすることができます。



#### 2 里山のくらし体験

みのかも健康の森だけでなく、施設周辺の里山で「里山のくらし」が体験できる場所として位置づけます。

薪を割る、薪でご飯を炊く、伐採後の竹で生活用品を作る等、こどもだけでなく大人も楽しめる体験を提供します。「里山のくらし」は昔から代々受け継がれてきた「里山とともに生きる」生活です。少しでも体験を通して知ってもらうことが里山の保全に繋がると考えます。

こういった里山文化を楽しみながら体験して伝えていくことが、交流拠点での「里山文化の伝承」となります。





◇里山体験活動拠点◇

事業名	<b>里山体験の交流拠点</b>				
実施場所	みのかも健康の森 ほか周辺の里山				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、まちづくり協議会、地域住民				
事業目的	・里山資源となる「薪」の利用促進と普及啓発を行うため、里山の拠点施設となる健康の森で薪を使った体験を行う事で、里山資源の活用を促します。				
事業内容	<p>① <b>里山体験の場</b></p> <p>拠点となるみのかも健康の森において、さまざまな里山体験を行います。みのかも健康の森を起点とした遊歩道を整備することで、美濃加茂市の里山ウォーキングコースの玄関口とし、訪れた人々の交流の場にします。</p> <p>また近隣の里山整備で伐採した樹木を使って「薪割り体験」や「しいたけの原木づくり・菌うち体験」等さまざまな里山の暮らし体験を行う拠点とします。</p> <p>都市圏からの訪問客を呼び込み、美濃加茂市の里山の良さを広く伝える場にします。</p> <p>みのかも健康の森だけでなく、周辺の里山においても里山の暮らしを体験できる場所として位置づけます。</p> <p>② <b>都市部での里山体験</b></p> <p>みのかも健康の森だけでなく、都市部での行事において里山体験を実施します。薪割り体験、ノコギリ体験を実施し「里山体験を防災訓練」に位置付けたイベントを実施します。</p>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>①</p> <p>薪を活用した体験32</p> <p>薪割り等体験講座</p> <p>②</p>				
備考					





◇里山体験活動拠点◇

事業名	グリーンウッドワーク				
実施場所	みのかも健康の森地内				
事業主体	美濃加茂市、可茂森林組合、森林文化アカデミー、地域住民				
事業目的	「里山の整備」と「資源活用」を体験できるグリーンウッドワークは里山と隣接している「みのかも健康の森」であれば「里山で木を切る」「切った木で木工体験をする」ことができるため、新しい森林空間活用に繋がり、将来的には「森林サービス産業」展開します。				
事業内容	<p>① 簡単グリーンウッドワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・枝などをノコギリやナイフ等で削り制作する。</li> <li>・手軽にできるため大人数の対応が可能</li> </ul> <p>② 本格的グリーンウッドワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丸太から斧や削り馬を使って制作する。</li> <li>・少人数で実施する。</li> <li>・専門的な木工であるため健康の森を「グリーンウッドワークの聖地」にする。</li> </ul>				
スケジュール	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	<p>①</p>  <p>定期的開催</p>  <p>②</p>  <p>森林文化アカデミーと連携</p> 				
備考					



里山  —さとやま せんねん こうそう—  
千年構想  
minokamo